

8/4 全国・東海の舞台での健闘を誓う



選手代表の言葉を話す平野空哉さん

日本中学校体育連盟などの大会における令和8年度東海大会・全国大会出場者激励会が開催されました。

陸上 1,500 メートルで全国大会に出場する平野空哉さんが「支えてくれた方々へ感謝の気持ちを忘れず、積み上げてきたことを全国の舞台でも発揮できるよう頑張ります」と話すと、教育長は「市を代表して、自分たちの力を精一杯発揮してください」と激励しました。

7/31 親子 SDGs 体験講座



ごみの分別について学ぶ小学生たち

小学4年生～6年生を対象に「ごみを減らすリサイクルの世界」と題してリサイクル・分別の講座やリサイクル施設の見学を行いました。講座では、ゲーム形式で分別を学ぶとともに、モバイルバッテリーの誤った捨て方による危険性などを学びました。

参加した小学生は「使い捨てカイロが可燃ごみに分類されることに驚きました。これから正しい分別をしていこうと思います」と話しました。

8/5 日々の練習成果を競い合う



ダンスを披露する高校生たち

静岡県高校ダンス部コンテスト 2026in 磐田が磐田市民文化会館「かたりあ」で行われました。今年で4回目の開催である今大会は、全21校中3校が初参加となり日々の練習の成果を披露しました。

規定の演技時間の中で個性あふれるさまざまなジャンルのダンスが披露されると、客席からは大きな声援と歓声が上がり、熱気に包まれました。

磐田西高校が2年連続で準優勝となりました。

8/1 本物そっくり！木彫りアート



木を使って「たまごボーロ」を作ること

人気木彫りアーティスト キボリノコンノさんの「絵本ライブ&ワークショップ」が「ひと・ほんの庭 にこっと」で開催されました。絵本ライブでは、キボリノコンノさんの絵本の読み聞かせがあり、ワークショップでは木を使って「たまごボーロ」を作りました。

参加したこどもは「木を削ったり、塗ったりして食べ物を作ることができて楽しかったです」と話しました。



8/13 謎解き大冒険と舞台のお仕事体験



スタジオ R に閉じ込められたしっぺい

市内在住の小学生と保護者を対象に、館内を巡りながら謎を解く「謎解き大冒険」と、舞台のお仕事を学ぶ体験イベントが磐田市民文化会館「かたりあ」で開催されました。

謎解き大冒険では、スタジオ R に閉じ込められたしっぺいを救い出すために謎を解きながら館内を探検しました。参加者からは「入ったことのない部屋に入ることができて楽しかったです」などの感想が聞かれました。

8/5 被災地支援のために



内野副市長から激励の言葉を受ける第1陣派遣職員

令和8年熊本地震を受け、熊本県八代市に市職員を派遣する出発式が開催されました。

内野副市長は「ご自身の体調に気をつけて、力を尽くしてください」と話すと、派遣職員は「被災された方の声を聞いて、自分のできることを考えて行動したいと思います」と話しました。8月5日(水)から8月31日(月)の間に第5陣まで保健師など14人が派遣され、独居高齢者の訪問活動を行いました。

8/14 夏休み小学生版 磐田の未来を語る会



草地市長ヘインタビューするこどもたち

こどもたちに市政に関心を持ってもらうことを目的に「夏休み小学生版 磐田の未来を語る会」が開催され、小学4年生～6年生が参加しました。

草地市長へのインタビューでは小学生から「小中学生の時から市長になりたいかったですか」「市長の仕事の中で難しいことは」などの質問がありました。また、議場では登壇体験があり、小学生が実際に登壇して「わたしの夢」を発表しました。

8/8 ブレス浜松バレーボールクリニック



こどもたちへ指導するブレス浜松の選手とコーチ

ブレス浜松の選手やコーチ陣が直接指導する「ブレス浜松バレーボールクリニック」がアミューズ豊田で開催され、市内のバレーボールチームに所属する小学3年生～6年生のこどもたちが参加しました。

参加したこどもたちから、サーブのコツなどさまざまな質問があると、選手たちは一つ一つ丁寧に答え、こどもたちに寄り添った声掛けをしながら指導していました。